

松本看護大学 看護学部

ディプロマ・ポリシー <DP> (学位授与方針)

所定の卒業要件単位を修得し、次のような能力、資質を備えたうえで、看護学の知識・技術を用いて社会に貢献できる学生に対し、卒業を認定し学士（看護学）の学位を授与する。

- 1) 多様な人々との関係を成立・発展することができる。
 - ・人間性豊かで生命の尊厳に基づく倫理観を有し、看護を取り巻く多様な人々との関係を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を有する
- 2) 主体的に行動することができる。
 - ・自立した社会人として主体的かつ意欲的に行動することができる。
- 3) 多職種と連携し、地域の保健医療福祉の向上に貢献することができる。
 - ・在宅看護学、救急・災害看護学、公衆衛生看護学の選択分野を学修し、保健医療福祉の関連分野の人々と連携・協働し、地域保健医療の充実と発展に貢献できる基礎的な能力を身につけている。
- 4) 課題を発見し、課題解決を図ることができる。
 - ・看護現場における課題を発見し、その解決を探究し、その解決策を実践することができる。
 - ・看護の発展に寄与できる自己研鑽力と基礎的研究能力を有する。
- 5) 看護の知識と看護実践力を有する。
 - ・地域の特性や対象となる人々を理解し、尊重し、多様な人々の看護に必要な知識を身につけ、科学的根拠に基づき良質で安全な看護を実践する能力を有する。
- 6) 地域社会と多様な健康課題に対応できる力（保健師課程）
 - ・科学的根拠と文化的感受性をもって地域社会の健康課題を把握・分析・診断する能力を有する。
 - ・集団や組織に対し支援・協働・施策化を通じ、人々の健康増進能力を高め、健康課題を解決するための基盤となる能力を有する。